

沖縄県立那覇みらい支援学校
令和4年度開校
開校準備室だより

令和3年6月25日 第3号

〒900-0014 那覇市 松尾1丁目6-1 (3F)
電話 (098)860-2091
FAX (098)860-2094
沖縄県立那覇みらい支援学校開校準備室
室長 新垣 ゆかり

那覇みらい支援学校の通学区域が決定しました。

令和3年6月10日第7回教育委員会会議において「沖縄県立特別支援学校管理規則及び沖縄県立特別支援学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則について」の中で10月1日の那覇みらい支援学校の学校設置と通学区域が決定しました。それに伴い、関係特別支援学校の通学区域も変更になりました。

那覇みらい支援学校の知的障害部門の通学区域は、平成28年10月に示された基本構想に加えて、肢体不自由・病弱部門については、那覇中学校区的那覇小、若狭小校区及び石田中学校区が新たに加えられました。(下線部)

通学区域の改正に伴い、下記の通学区域内に住所のある特別支援学校に現在就学している児童生徒(現小学部1年～中2、高等部1年～2年生)は一斉転学となります。

知的障害教育	那覇市(那覇市立松城、石田、真和志、神原、那覇、上山、首里、仲井真、寄宮、古蔵及び鏡原中学校区に限る。)、豊見城市(豊見城市立とよみ小学校区域に限る。)
肢体不自由・病弱教育	那覇市(那覇市立石田、仲井真、寄宮、古蔵、神原、上山、鏡原、小禄、金城及び那覇中学校区域(那覇市立那覇中学校区域にあっては、那覇市立若狭小学校及び那覇小学校区域に限る。))に限る。)、豊見城市(豊見城市立とよみ小学校区域に限る。)

「学校説明会」はじまる

県立特別支援学校通学区域に関する規則の改正に伴い、6月21日より一斉転学となる関係特別支援学校に在籍する児童生徒保護者向けの学校説明会を開催しています。円滑な一斉転学に向けての今後の対応や那覇みらい支援学校の建築の状況など、現在の様子などをお伝えしています。

御質問から、今後の取り組みを進めていく必要がある内容も多くありました。一斉転学、児童生徒の安全安心の確保に向けて、対応してまいります。御質問ありがとうございました。

今後の説明会での質問につきましても準備室便りにてお知らせしてまいります。

喫茶サービス
実習室

那覇みらい支援学校



流通サービス室

寄せられた質問(一部割愛)等について御紹介します。当日の回答に一部付加して詳細に回答しています。

Q1 現在、訪問学級に在籍しているが、那覇みらい支援学校にも訪問学級はあるのか？

通学区域内で訪問教育が必要なお子さんがいる場合、訪問学級の設置をして、訪問教育をこれまで通り行います。

Q2 もし、子供にとって緊急事態があった場合には、病院との連携はどうなっているのか。どこと連携する等決めているのか。

まず、お子さんの主治医と確認し、緊急時にどのような対応が必要か、また、救急搬送が必要な場合には、どこに搬送したら良いかも含めて、現在在籍している学校と緊密に連携を進めていきます。また、日頃から学校医と連携を進めて、緊急事態に備えることができるよう体制を整えていきます。

Q3 学校の開始時刻は？

登校時間は他の特別支援学校とほぼ同様に8時45分前後の始業で現在検討しています。

Q4 スクールバスの運行時間やコースは決まっているか。

できる限り多くの児童生徒の乗車が可能となるよう、バスのコースを現在調整中です。

Q5 那覇みらい支援学校のスクールバスコースとこれまでの学校のバスのコースが重なることはありますか。

スクールバスのコースは、それぞれの学校の通学区域内を走行することで調整しています。

Q6 現在高等部2年生だが、また入試はあるのか

転学の生徒についての入試はありません。入試をしていただくことになるのは現在中学部3年生の生徒になります。

Q7 国場川が近いが、避難経路やハザードマップはどうなっているのか。

本校は4階建てで、校舎の中心にスロープが配置されており、災害時には屋上に避難できる広いスペースと、万が一に備えた屋上サイン(学校名)も設置しています。また、1階には止水板を設置しており、大雨・洪水時には止水板を使い、外からの水の侵入を防げるようになっています。ハザードマップ等については、今後関係機関と相談しながら検討していきます。

Q8 那覇みらい支援学校に知っている先生が今いる学校から異動してくると安心。そのような予定はあるのか。

円滑な一斉転学を進めるため、先生方の配置については、教育庁内、各課とも連携しながら、進めてまいります。